

## 緑の担い手

# 緑の研修生 になつて

FIT JAPAN  
合同会社

櫻井純

私は、林業職に就いて一年十カ月になります。やる事、学ぶ事が沢山あることを実感しました。私は林業はただ木を伐る仕事だと思っていましたが、いざ仕事をしてみると、伐採作業にも、除伐、間伐、皆伐があり、また、植付といった作業もあり、私自身、林業を続けていけるか不安でした。そんな中、緑の雇用研修というものがあるからと言われ、参加することにしました。林業の経験のない私にとって、チェーンソーや刈払い機の使い方や、林業作業を学べる場を提供してもらいました。

研修は、林業に関する知識や技術について、基礎から学ぶことができ、大変ありがたく思いました。緑の研修で学んだことを現場に活かしていくこと、林業が楽しくなっていくことに気づきました。その中でも、特に、伐倒するのが楽しくなりました。一本一本の木には、傾きや枝の向きが

異なるので、研修で学んだ伐り方で、伐れる木、伐れない木があり、そこで自分で考えて伐ったり、現場の親方の指導で伐ったりと、工夫していくうちに、いろいろな伐採技術が身につけてきました。

このように、いろいろな勉強させていただきましたが、先輩方の伐り方を見てみると、「自分はまだまだだなあ」と思うので、先輩や親方が伐っているところをしっかりと見て、緑の雇用研修で学んだことを現場で活かせるよう、自分でスキルアップできるように、一日一日を過ごしていきたいと思えます。

